



カナダ出身の講師が英語で講義

外国人おもてなし語学ボランティア育成講座 10/13・20・27

Are you OK?で手助けを

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、街中で困っている外国人に簡単な英語で対応できるボランティアを育成する「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」が市体育館会議室で行われました。講義では、体調不良やなくし物で困っている外国人への対応や、日本文化とそのマナーの伝え方などを練習しました。参加者は「今までは外国人がいても話し掛けられなかったが、これをきっかけに困っているのを見たら、「Are you OK?」と積極的に声を掛けたい」と話していました。



身ぶりを使って説明

大臣表彰

2人と1団体が受賞

三浦節子さん(磯部)が法務大臣表彰を、寺内實さん(赤荻)と成田市卓球協会が文部科学大臣表彰を受けました。三浦さんは、平成18年から現在まで人権擁護委員として、市民の人権を擁護する活動に尽力してきました。寺内さんは、市体

育協会・市陸上競技協会・県陸上競技協会の役員として、地域スポーツの発展・振興に貢献してきました。成田市卓球協会は、長年にわたり各種大会や教室を開催するなど、卓球競技の発展・振興、市民の健康・体力の増進に貢献してきました。



法務大臣表彰・三浦節子さん



文部科学大臣表彰・寺内實さん



文部科学大臣表彰・成田市卓球協会(会長・関山さん)



質問に冗談を交えて答える海老蔵さん

中学生歌舞伎講座

花形役者を質問攻めに

10/20

市内の中学校から383人の生徒が参加し「中学生歌舞伎講座」が開かれました。講座では、講師で成田市御案内人の歌舞伎役者・市川海老蔵さんが出演した「みがかりざせん身替座禅」などの映像の上映のほか、海老蔵さんへの質問の時間が設けられました。次々と質問をぶつける中学生の熱意に、海老蔵さんは感心した様子。「なぜ寄り目(見えを切ること)をするのですか」という問いに「見せ場を示して主役を見てもらうためだよ」と答えながら、実際にやって見せる一コマもありました。

公民館まつり

多種多様な展示・発表

10/27~29

市内13カ所の公民館で活動するサークルが、日頃の活動の成果を披露する「公民館まつり」が中央公民館で開催されました。今回参加した団体はおよそ200。写真や絵手紙、手工芸品などの展示のほか、ダンスや楽器演奏の発表が行われました。また、手打ちそばなどの飲食物や陶芸・手工芸品の販売ブースも立ち並び、訪れた人は思い思いに会場を巡り、見たり、聴いたり、味わったりと楽しんでいました。



観客を前に演奏を披露



動きを鏡でチェック

子どもミュージカル

表現の楽しさを感じて稽古

10/29

7~11歳の18人の小学生が、2月にもりんぴあこうづで行われる「子どもミュージカル」の発表に向けて、稽古に励んでいます。この日は歌とダンスのおさらいをした後にパート決めのオーディションが行われ、子どもたちは緊張した面持ちで臨みました。「ダンスが好き」「ミュージカルを観て楽しかった」などさまざまな理由で集まった子どもたち。あと9回の稽古を共に重ね、力を合わせて舞台をつくり上げていきます。

市消防操法大会

技術と連携力を競う

10/29

消防操法技術の向上を図るため「市消防操法大会」が大栄運動場で行われ、市内の消防団からポンプ車の部に11チーム、小型ポンプの部に33チームが出場しました。この大会で優勝した土屋と前林第2は、来年行われる印旛支部消防操法大会へ市の代表として出場します。

主な成績は次の通りです。

ポンプ車の部=優勝 土屋、準優勝 伊能、3位 花崎町・上町

小型ポンプの部=優勝 前林第2、準優勝 川上、3位 飯田町



雨の中訓練の成果を披露